

NO.	32	講座形式	講義型				
講座名	気づいて嬉しい これからの暮らし方						
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全	
		地球温暖化防止	○				
		水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
対象者		幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
				○	○	○	○
		一般	企業・事業所	対象 その他			
		○	○				
参加可能人数	10名～50名		実施時間	55分			
目的	温暖化が起きた起因とされる気候変動とその影響の理解。身近に貢献できる多くのちょっとした住まいの工夫を知る。心豊かな暮らしについて考えていただく						
プログラム内容	<p>1. イントロ 人間活動の肥大化と価値観の変化(歴史、過去をふりかえる)</p> <p>2. 地球温暖化について 温暖化のメカニズム、最新報告(IPCC 五次評価書)、気候変動(の現状と、予測される様々な影響)</p> <p>3. さまざまな取組 COP21とパリ協定。世界や日本の目指すこと。具体的な取組(省エネ、創エネ、蓄エネ、新エネ)</p> <p>4. 住宅における工夫 断熱・遮熱の基本(熱の移動)。なぜ熱い寒い。健康への影響。電気の事(何になぜどれくらい使ってしまったのか?)</p> <p>5. 住まいと暮らし方 ちょっと考え直してみませんか?目からうろこ納得の</p>						
申込者側で用意していただくもの					申込者の材料費等負担		
条件・注意点	参加の方々が事前にわかっている場合は、内容を調整できます。						
代表講師氏名	木築 基弘						
代表講師経歴	<p>1966年生まれ</p> <p>■資格：環境教育インストラクター、低炭素社会リーダー、環境社会 ECO 検定資格、シックハウス診断士補、健康住宅アドバイザー、住宅メンテナンス診断士、太陽光発電アドバイザー、JPEA PV 施工技術者、環境省持続可能地域士(近日認定予定)</p> <p>■専門分野：低炭素社会、地球温暖化関連、家庭の省エネ、住まいの断熱や健康、環境教育ほか</p> <p>■活動内容：兵庫県地球温暖化防止活動推進員として行事や講師を。NPO 法人暮らしのエコをすすめる但馬の会の副理事として行事や講師を、ラジオで発信等も。NPO としては、ひょうご持続可能地域づくり人材育成機構の HSO の事業パートナーに。平成 25 年に京都市福知山市「再生可能エネルギー活用調査会」市長委嘱の委員を務める(北近畿太陽光発電普及促進協会の副理事として)HSO の育成講座は自身の受講中(近く卒業予定)。他にも相当数の研修受講や会等の運営をしているが、特に環境教育(ESD ほか)に伴う研修には積極的に参加し、専門的なノウハウを高める努力を続けています。</p>						
その他スタッフ							
メッセージ	暮らしの中で環境負荷を減らしてゆくことは、我慢や苦勞をするだけのイメージが強くなってしまっていますが、そんなことはありません。ちょっとした知識や考え方を得るだけでも、楽しく気持ちよく暮らしてゆくことにつながります。本当の心豊かなこれからの暮らしを一緒に考えてみませんか？						